

2011年12月15日

新多機能マスク「プルシアンガード」の先行発売について

ダイワボウ

広報 06-6281-2420

このたび、ダイワボウノイ株式会社（大阪府中央区 取締役社長 齊藤 清一：以下当社）は、新多機能マスク「プルシアンガード」（資料1：以下新型マスク）を東日本地区で先行発売します。

当社は、これまでも信州大学名誉教授 白井汪芳先生によるフタロシアニン錯体を基に産学官共同研究開発で生まれた高性能繊維技術を応用し、花粉アレル物質吸着「アレルキャッチャー®」マスクやアレル物質吸着肌着「アレルキャッチャー®AD」肌着、抗ウイルス機能を追加した「(NEW)アレルキャッチャー®」マスク、などを開発・販売してまいりましたが、新型マスクはさらに汚染物質の吸着という新たな機能を追加しました。

新型マスクは、構造として花粉アレル物質対応や抗ウイルス機能を持つ不織布に加え、プルシアンブルーを当社の固有技術であるフタロシアニン錯体に応用した不織布（以下新型不織布）を最外層に使用しました。

性能試験として、塩化セシウムの水溶液を新型不織布と未加工不織布とに接触させ、1時間後、水溶液に残ったセシウムイオン濃度を測定して吸着率を求めたところ、未加工不織布の吸着率は1.6%に対して、新型不織布の吸着率は90.0%以上となり、新型不織布は高い吸着率を持っています（資料2）。

当社では、この先行発売の結果を踏まえ、更なる品質向上に努めるとともに発売地域拡大に向け安定的な供給を図ってまいります。

1. 商 品 名 : 「プルシアンガード」マスク
2. 内 容 : 従来の花粉アレル物質対応や抗ウイルス機能に、汚染物質吸着機能を追加した、新多機能マスク
3. メカニズム : 最外層にセシウムイオン吸着機能を持つフタロシアニン・プルシアンブルー担持不織布を追加したもの（特許出願中）
※新型マスクは、放射線や病気の予防を保証するものではありません。
4. 先行発売地域 : 東北・北関東を中心とした一部地域
5. 売 上 予 想 : 初年度 2億円

※売上金の一部を、東日本大震災の復興支援のために拠出します。

【お問い合わせ先】

ダイワボウノイ株式会社 機能製品課 異、檜垣 TEL：03-4332-8228

(資料 1 : 新多機能マスク「プルシアンガード」)



(資料 2 : 新型不織布のセシウムイオン吸着試験結果)

試験件名 : 新型不織布

試験機関 : 川重テクノロジー株式会社 分析技術部

試験材料 : 塩化セシウムを用いた所定濃度の水溶液

試験方法 : フレーム原子吸光光度法、ICP質量分析法

新型不織布と未加工不織布に、塩化セシウムの水溶液を接触させ、
1時間後に、水溶液に残ったセシウムイオンを測定して吸着率を求めた。

試験結果 :

試料	セシウムイオン吸着率 (%)
新型不織布	90.0以上
未加工不織布	1.6